



オープンキャンパス/入試TOPIC

2023 OPEN CAMPUS 開催!

オープンキャンパス 開催時間 10:00~14:40 (受付開始 9:30)

8/6日 8/12土 8/13日

8/20日 9/3日



なんでも相談

イベントもりだくさんでお出迎え!

体験模擬授業

実際に大学の授業を体験してみよう

学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう!

キャンパスツアー

特長的な施設を覗いてみよう

毎回異なるテーマで実施!

予約はこちらから!

OPEN CAMPUS 予約サイト

QRコードからフォロー!

OPEN CAMPUS インスタ

2024年度 入試TOPIC

女子高校生のための実習体験教室

工科大学を目指す女子高校生向けのイベント「女子高校生のための実習体験教室」を開催! 参加者には、女子スカラーシップ入試の加点あり! 詳細はHPでご確認ください。

開催日:9/30(土) 要予約先着順 昼食付

受験前に申請できる奨学金

高校3年次に申請と採用の確認が可能です。奨学金が受け取れるかを確認してから受験することができます。

奨学金名 : ものづくり大学生生活支援奨学金
 奨学金額 : 10万円(給付)
 採用候補者数: 20名程度
 申請期間 : 7/1(土)~9/22(金)

まもなく出願開始の入試!

高大接続入試	出願期間:9/1(金)~9/14(木) 試験日:9/23(土) ●本学入試で一番早い入試 ●進路が早く決まる ●現役生対象 ●オープンキャンパス参加必須
NEW 自己推薦入試	I期出願期間:9/1(金)~10/5(木) II期出願期間:10/14(土) ●試験日程が豊富 ●年内入試 ●自分自身をアピール! ●地方会場で受験可
専門学科総合学科特別入試	出願期間:9/1(金)~9/14(土) 試験日:9/23(土) ●入学科全額免除 ●工業科等専門学科出身 ●面接だけで試験 ●学習成績の状況が4.3以上!

ものづくり大学1年生の「もっくん」が大学生活を紹介しています。ぜひご覧ください!!



楽しい学生生活を送れそうな「埼玉県の私立大学」ランキング第1位!

ねとらぼ調査隊が実施した「楽しい学生生活を送れそうな「埼玉県の私立大学」ランキング」で、本学が1位になりました。この調査は、ねとらぼ調査隊がアンケートサイト「ボイスノート」の協力のもと、全世代を対象にアンケートを実施したもので、本学は21.2%の得票率で1位でした。



新入生歓迎BBQ 4年ぶりに開催

2023年4月21日、同窓会主催の新入生歓迎BBQが4年ぶりにキャンパスで開催されました。多数の上級生、教職員も参加して、学科・学年の枠を越えて交流を深めました。参加した新入生からは「実習楽しい」や「先生たちが優しい」などの声もありました。



皆様のご理解、ご支援に感謝いたします!! 開学20周年記念事業募金 受付中!

将来にわたり「社会に貢献する教育研究」や「時代の要請に応える人材の育成」拠点であり続け、さらに教育の質を高め、教育研究の活性化を図るため、「ものづくり大学開学20周年記念事業募金」を設定しています。ご支援ご協力の程お願いいたします。



ご寄付のお申込み・お払込みの流れ

ご寄付のお申込みやその他詳細につきましては、開学20周年記念事業募金サイトをご覧ください。
<https://www.iot.ac.jp/20th/donation.html>

公式サイト

大学HP

バックナンバー

公式SNS

LINE

Twitter

Instagram

Facebook

YouTube

ものづくり大学 〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地 [E-mail] koho@iot.ac.jp [TEL] 048-564-3906 [FAX] 048-564-3507

発行人: 國分 泰雄
編集: ものづくり大学 総務課広報地域交流係

遊具王II & 節分豆まき開催



2023年2月4日、碧蓮祭実行委員会主催による「遊具王II&節分豆まき」が行われました。コロナ禍で碧蓮祭がオンライン開催となった2020年に開催された「遊具王」が進化して、「遊具王II」として帰ってきました。ハードなコースが挑戦者を阻み、残念ながら全てをクリアした学生はいませんでした。節分豆まきは、近隣の子どもたちも参加し、お菓子をキャッチする姿が見られました。

第19回 種子島ロケットコンテスト 高度部門優勝 & ベストデザイン賞受賞!



▲表彰式の様子

2023年3月2日～6日に開催された「第19回種子島ロケットコンテスト」に、宇宙研究開発プロジェクトから6チームが出場しました。高度種目に出場した「KYLEEROCKET-II」が優勝したほか、ペイロード有翼滞空種目に出場した「Sky High」がベストデザイン賞(川崎重工賞)を受賞しました。



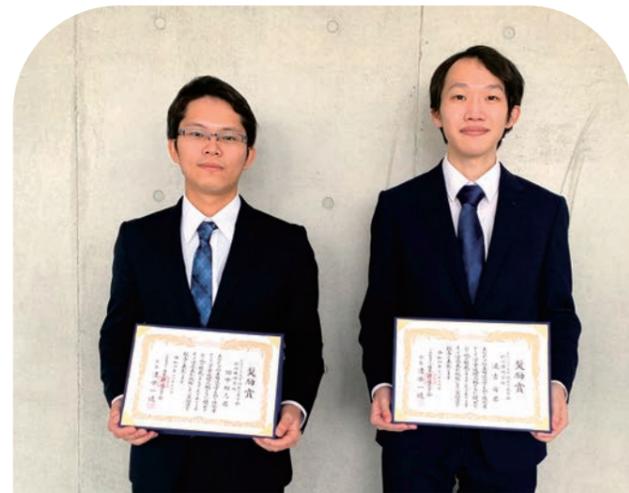
▲出場した機体たち



学生インタビューはこちら!

日本鑄造工学会 奨励賞を受賞!

総合機械学科4年の田中雅志さん(荒木研究室・埼玉 筑波大学附属坂戸高校出身)、滝吉舜さん(岡根研究室・東京 王子総合高校)が、公益社団法人日本鑄造工学会奨励賞を受賞しました。この賞は、鑄造関連メーカーならびにユーザに就職予定の大学学部生、大学院生ならびに高等専門学生のうち、学会の正会員となって活躍が期待される方に贈られるものです。



▲左:田中雅志さん、右:滝吉舜さん

NHK学生ロボコン2023 奨励賞受賞!

学生ロボコンプロジェクトが、2023年6月4日に開催された「NHK学生ロボコン2023」に4年ぶりに出場し、奨励賞を受賞しました。予選リーグは長岡技術科学大学、大阪工業大学と同グループでした。2試合とも接戦で、特に長岡技術科学大学との試合は終了数秒前まで同点の白熱した試合を行いました。



▲奨励賞を受賞したメンバー



▲試合の様子

開放特許を活用した 学生アイデア発表会in埼玉 奨励賞受賞!



▲質疑に答える学生たち

2022年12月6日、「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」(主催:一般社団法人さいしんコラボ産学官、埼玉縣信用金庫)が開催されました。情報メカトロニクス学科の4年生チーム「チームすがちゃんず」が、パナソニックIPマネジメント株式会社の開放特許「ストレッチャブルLEDディスプレイ」を活用した「デザイン変更機能付き傘」を発表し、奨励賞を受賞しました。

第23回 卒業設計コンクール展 建設学科の卒業生3名が受賞!

「第23回卒業設計コンクール展」(主催:埼玉県建築設計監理協会)において、建設学科の卒業生3名が入賞し、うち1名が上位入賞しました。このコンクールには、埼玉県内及び関東近辺の大学から30作品が出展され、本学からは3作品を出展しました。

特別審査員賞



▲渡邊 啓介さん(戸田研究室・埼玉 松山高校出身)
「仮想的な山羊小屋のビルド/デザイン 埼玉県東松山市農園の看板山羊レスキュー」

奨励賞



▲渡邊 大也さん(今井研究室・山梨 都留駒籠高校出身)
「居住空間としてのモバイルハウスの設計
—プロトタイプによる日本一周の実証実験を通して—」

奨励賞



▲GUO YUCHENさん(岡田研究室・東京 MANABI外語学院東京校出身)
「視覚を扱わなくても廻れる建築空間」

ものづくりデザイナーズプロジェクト 吹上駅フラワーデザインアートで感謝状



学生インタビューはこちら!



▲左:山田開渡さん(三井研究室・埼玉 朝霞西高校出身)、中:松本拓樹さん

学生プロジェクト「ものづくりデザイナーズプロジェクト」(リーダー:松本 拓樹さん(総合機械学科3年・小塚研究室・群馬 前橋東高校出身)が、鴻巣高校、鴻巣女子高校、吹上秋桜高校の美術部と制作した吹上駅フラワーデザインアートの取り組みについて、鴻巣市長から感謝状をいただきました。この作品は、鴻巣市および吹上駅周辺地域に縁があるコウノトリ、元荒川の桜、パンジーなどが描かれています。



▲四季の花をイメージした作品

建設学科 小野研究室が 木製什器など82点を寄贈し 感謝状

建設学科 小野研究室の4年生7名が卒業制作で製作したテーブルや収納箱、看板などの木製什器82点を鴻巣市内の小学校や保育施設など17の施設に寄贈し、鴻巣市長から感謝状をいただきました。



▲鴻巣市長に作品を説明する学生



▲後列左から、小野泰教授、鈴木岳大さん(兵庫 龍野北高校出身)、並木鴻巣市長、池上諒さん(東京 京華商業高校出身)、小林利彦さん(新潟 新潟県中工業高校出身)、前列左から、高橋光さん(大検)、小金井彰生さん(群馬 桐生工業高校出身)

2022年度卒業式・学位授与式、 2023年度入学式を挙



▲入学式

2023年3月17日に卒業式・学位授与式、2023年4月5日に入学式を挙りました。卒業式は4年ぶりに保護者の皆さまを迎え、264名がキャンパスを巣立っていきました。入学式では、コロナ禍の間は自粛されていた部活・サークルの勧誘も行われ、久しぶりに賑やかな春の光景が見られました。



▲部活・サークル勧誘の様子



▲卒業式

2023年度入学予定者対象 入学前スクーリングを実施

2023年2月6日、推薦入試等で早い時期に入学が決まった入学予定者を対象に、本学初となる入学前スクーリングを実施しました。当日は約150名の入学予定者が参加し、6名ずつのチームに分かれ、学内に散りばめられた本学に関する問題を解いていく「モノクエウォーク(mono-dai quest walk)」を実施しました。



▲熱心に作業する参加者



▲スマホを駆使して問題に挑戦！

留学生交流イベント「スポーツ大会」を開催

2023年2月8日、留学生交流サークルの主催でスポーツ大会を開催しました。約50名の留学生、日本人学生が参加し、パン食い競争やバドミントン、ドッチボールを行いました。体育館には笑顔と歓声があふれ、スポーツを通じて交流を深めました。



▲必死のパン食い競争



教育・研究

教養教育センター特別講演会 「テクノロジストのための教養教育」開催

2022年11月24日、教養教育センター主催の特別講演会「テクノロジストのための教養教育」が開催されました。第1部では、スペシャルゲストとして東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 教授の柳瀬博一氏を招き、目まぐるしく変化する現代に必要な「リベラル・アーツ」について講演いただきました。第2部では、教養教育センターに所属する教員たちが「テクノロジストが備えるべき力」をテーマにパネルディスカッションを行いました。

柳瀬博一氏の講演内容は、ウェブマガジン「monogram」に掲載中！QRでご確認いただけます。



▲パネルディスカッションの様子



▲講演を行う柳瀬博一氏

1年生のFゼミで 現場に宿る教養を体感する「プロゼミ」を開催

各講義の内容は、ウェブマガジン「monogram」に掲載中！QRでご確認いただけます。

新入生が大学生活を円滑に進められるように、基本的な心構えや、ものづくりを担う人材としての心構えを養うFゼミ(フレッシュマンゼミ)において、各界で活躍するプロフェッショナルを招いて、講義をいただく「プロゼミ」(必修科目・全4回)を開催しました。

自らの現場を持ち、チームや組織の陣頭指揮にあたる方たちの「現場に宿る教養」をお話いただき、学生には一生涯学び成長することの大切さを理解してもらいました。



第1回

「デジタルマーケティングとオンライン販売 基礎・実践」

▲松澤齊之氏(日本工芸協会代表取締役)



第2回

「私が在籍してきた企業におけるマーケティング」

▲平賀敦己氏(マーケター)



第3回

「自分を活かす 人を活かす」

▲大塚三紀子氏(榊実身美代表取締役社長)



第4回

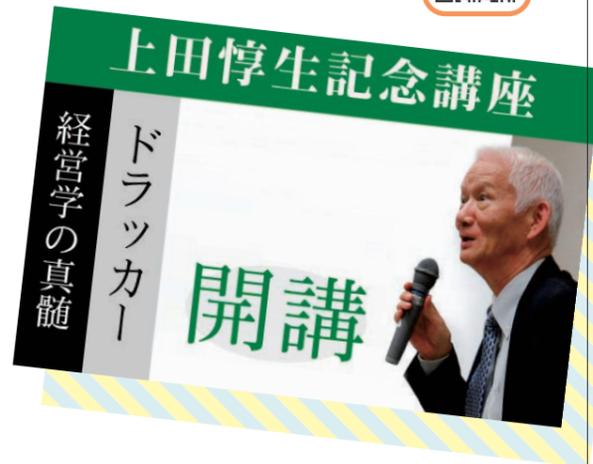
「歌手としての歩みとライフワーク」

▲阿瀬見貴光氏(オペラ歌手、作曲家)

2023年度社会人教育プログラム開講

近年、働き方や事業構造が変化したことに伴い、リスクリング(学び直し)のニーズが高まっています。本学では、新時代を切り開く人材の育成を目的に、技術や技能に加え、デジタル技術やデザイン思考、リベラルアーツなど幅広い社会人教育プログラム5講座を開講しました。

プログラムの詳細はこちら！



PROGRAM

- ① 上田惇生記念講座「ドラッカー経営学の真髄」
- ② ものづくりのための「デザイン思考」講座
- ③ DX講座 (IoT入門コース)
- ④ 建築生産入門 初級編2
- ⑤ 半径5mの経営学「ドラッカー流」強みの見方・育て方

彩の国ビジネスアリーナ 2023に出展



▲展示した研究成果

2023年2月8日～9日に、さいたまスーパーアリーナで開催された「彩の国ビジネスアリーナ2023」に出展しました。本学の展示は、情報メカトロニクス学科 松本宏行教授の「ジェネレーティブデザインを用いた搬送装置の設計」、「ユニバーサルデザインを考慮した自動具の設計開発」などについて、模型等を使って紹介を行いました。

R&R 建築再生展 2023に出展



2023年5月31日～6月2日に、東京ビッグサイトで開催された「R&R 建築再生展2023」に出展しました。建設学科 大竹研究室が2022年度に協力した「行田市花いっぱい運動」で制作したフラワースポットや、今年度計画中の「プロジェクションマッピング〜ル・コルビュジエ小さな家実寸レプリカ〜」に関する展示を行いました。

MEDIA

的場やすし客員教授が多数のテレビ番組に出演



情報メカトロニクス学科の的場やすし客員教授が、NHK高松放送局「ゆう6かがわ たち知りスペシャル」、NHK「世界!オモシロ学者のスコ動画祭5」、TBSテレビ「実験ジャパン」に出演しました。

大垣賀津雄教授が「発表!ウチの県の大事ケン」に出演しました



建設学科 大垣賀津雄教授が、2023年2月16日放送のTBSテレビ「発表!ウチの県の大事ケン」に出演しました。滋賀県民が全国に伝えたい大事件(=大事ケン)を発表する番組で、大垣教授は琵琶湖に架ける橋の概算費用について解説しました。

総合機械学科の学生がFMクマガヤ「ひるくま!」に出演しました



株式会社武蔵野ユニフォーム様でインターンシップを行った総合機械学科4年 NGUYEN VAN MANHさん(宮城・未来の杜学園出身)が、FMクマガヤ「ひるくま!」に出演しました。古代蓮をモチーフにしたオリジナル足袋の制作や作業服の刺繍などインターンシップの体験を語りました。

特集:地域連携推進中!

地域連携

埼玉県教育委員会と包括連携協定を締結しました



▲左: 國分学長、右: 高田教育長

2023年3月7日、埼玉県教育委員会との協定締結式を行いました。この協定は、相互の密接な協力と連携により、生徒や教員の工学、ものづくり、それを支えるマネジメント等への理解を深め、生徒の職業観育成やキャリア形成を支援することにより、未来の人材育成に寄与することを目的としています。

埼玉県内の2つの高校と連携協定を締結しました



▲左: 進修館高校 加藤校長、右: 國分学長 ▲左: 大宮工業高校 清水校長、右: 國分学長

進修館高校ならびに大宮工業高校と教育連携に関する協定を締結しました。この協定は、本学と各校とが相互の密接な連携と協力により、ものづくりやマネジメント等への理解を深め、高校生の職業観育成やキャリア形成を支援することにより、未来の人材育成に寄与することを目的としています。

小鹿野町と連携協定を締結しました



▲左: 森町長、右: 國分学長

2023年3月16日、小鹿野町(埼玉)との包括連携協定を締結しました。この協定は、本学と小鹿野町が連携し、産業、環境、教育、福祉などの分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的としています。

木島平村と連携協定を締結しました



▲左: 日臺村長、右: 國分学長

2023年5月15日、木島平村(長野)と包括連携協定を締結しました。この協定は、村づくりおよび人づくりに関すること、自然、環境、産業および地域振興などに関して相互に協力し、木島平村の地域活性化と本学の教育・研究の充実に寄与することを目的としています。

BOOKS

「図解 世界遺産ル・コルビュジエの小屋ができるまで」

藤原 成暁名誉教授、八代 克彦名誉教授 エクスナレッジ刊



本書は、世界遺産にも指定されているカップ・マルタンの休暇小屋を、学生とともに敢行したフランスでの実測から、学内での建設までをまとめたものです。詳細な設計図書を多数掲載し、建設過程の様子も写真やイラストで詳しく紹介しています。

「アメリカは内戦に向かうのか? なぜ起こるのか、どうすれば回避できるのか」

バーバラ・F・ウォルター(著) 教養教育センター 井坂 康志教授(翻訳) 東洋経済新報社刊



この本は、アメリカを代表する政治学者による20年に及ぶ徹底調査と歴史的な分析を翻訳したものです。世界中で「内戦」が急増している現状とその原因、アメリカでも内戦が勃発する潜在性が高まっている状況を読み解き、警告しています。

「小屋を建てる(扶桑社ムック)」

建設学科 戸田 都生男教授 (写真提供・取材協力) 扶桑社刊



本学の実習で制作した平屋の軸組みを基に、DIY初心者でも木造軸組工法で小屋を建てる際の注意点や軸組工法に使われる材料の基礎知識、メリットやデメリットを紹介・解説しています。